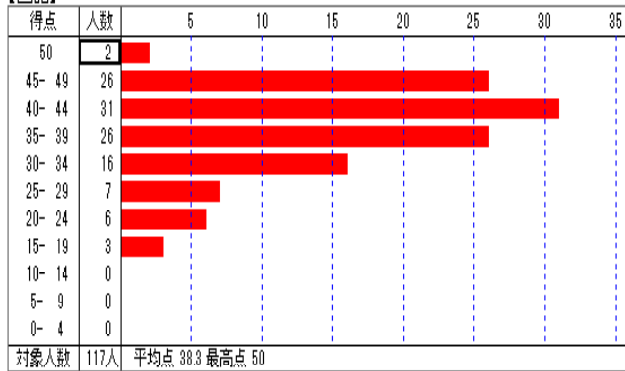


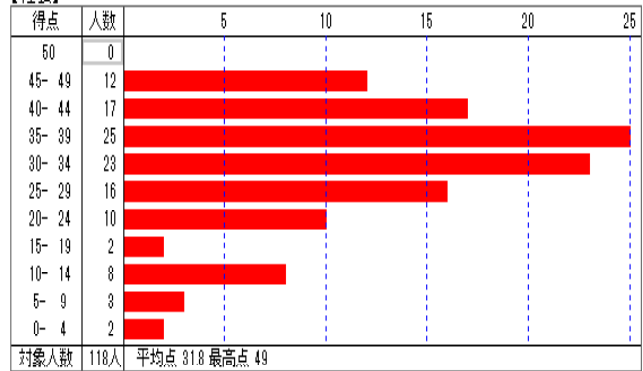
1学期中間テストを振り返って

	中間テストの反省点	期末テストに向けて
国語	こちらが想像していた以上に、よくできていました。基本的に、授業でやったこと（「枕草子」の本文暗唱、「命」「アイヌプラネット」は授業で発問したことやワークの問題、漢字は5問テストで出題した漢字）から出題したので、日頃の授業に真剣に取り組んだ証拠だと思います。今後も、授業を大切にがんばってほしいと思います。	説明文と短歌、熟語（漢字）の組み立てから出題します。説明文は、各段落の要点をつかみ、文章全体の構成（序論・本論・結論）を把握した上で、ワークの問題を解いてください。また、どんな問題提起がされていて、それに対してどのように答えているか考えながら学習すると思います。短歌については、大意を把握して、どんな表現技法が使われているか覚えておいてください。熟語の組み立ては授業でやったプリントをよくみておいてください。
社会	全体的にはよくできていましたが、本初子午線の「線」を付けてはいけなかった部分に付けてしまったり、「短い」を「短かい」と書いてしまったりと、不注意によって点数を落としている人が大変多くいました。また、文章で答える問題では、条件に合った解答を作ることができず点数にならなかった人もいました。同じミスをしないように細心の注意を払うようにしましょう。	期末は歴史が中心です。歴史は、重要語句を単語として覚えるだけでは点数につながりません。信長・秀吉・家康の時代を扱いますが、3人の関係性や、信長亡き後の秀吉の動き、秀吉が亡くなったあとの家康の行動など、それぞれの繋がりを意識した勉強をしてください。期末とは直接関係がないですが、ここで基礎的な内容をしっかり押さえておけば、受験の時期に非常に楽になります。頑張ってください。
数学	計算問題をやや難しくしました。式の意味を正確に理解し、計算方法を確実に身につけていないと、解けない問題が多かったと思います。 図形の計量、資料の活用の問題は、復習ノート用プリント（1年の基礎問題集）から同じ問題や類似問題を出しました。しっかり取り組んだ人とそうでない人の差が大きく表れたと思います。	いつもと同じで、まず自分の力で問題を解く、間違えた問題をやり直す、わからなかった問題は解説をきちんと読んで理解し、できれば自分の力でもう一度解くことを実行しましょう。 期末テストの中心となるのは、2年の式の計算からです。基礎問題集やこつこつ計算練習の問題を、復習ノートで繰り返し練習しましょう。また、復習ノート用のプリントは確実に自分の力でできるようにしましょう。
理科	副教材、理科の学習を基にして問題を作成しました。そのため、復習が習慣化されている生徒にとっては、それほど難しい問題ではなかったと思います。 自分なりに考える（解釈する）のではなく、教科書の内容に沿ってそこに書かれている表現で、理由を説明するなどの文章問題を解けるようにしましょう。	テスト勉強は、教科書をテスト範囲の最初から最後まで何度も読むことから始めましょう。 次に書くことによって、理解を深めましょう。ノートを縦に半分にし、左に重要事項、右にその内容をまとめ、テスト勉強がしやすいものにするといいでしょう。誤字は、誤答になります。漢字（熱の下の点・試験管）、表現（近づける）の表記にも注意し進めましょう。
英語	1年後半～Lesson1の過去形の問題を中心に出了ました。既習の過去形は全て出しました。皆良くできていました。look＋形容詞、look like＋名詞の混同が見られました。また、買い物に行く、はgo shoppingです。go to shoppingの誤りが目立ちました。長文読解は問われていることの答えがどこにあるかを正確に抜き出して書くことが必要です。	毎週5ページのライティング課題を出していますが、その取組に差があります。例文のワークシートを渡しています。単語ばかりでなく、文を書いて覚えましょう。基本文をまず覚えて、それを応用して新しい文を作る練習をしていきたいですね。 期末では初めて読む文の応用問題を出題予定です。今までの事柄を復習しておきましょう。

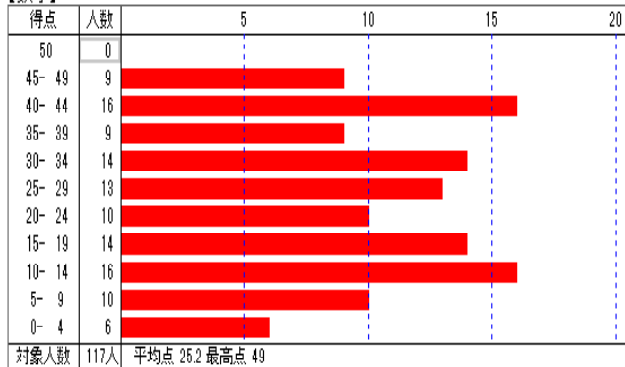
【国語】



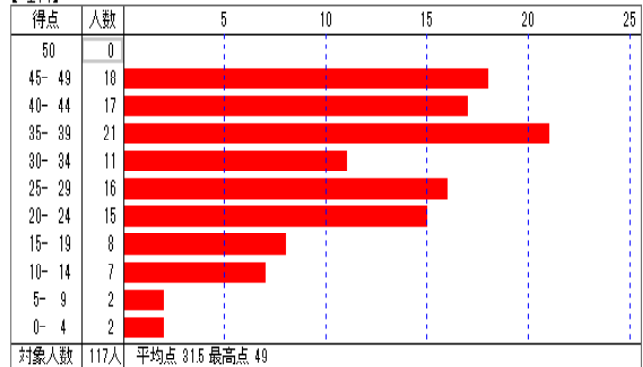
【社会】



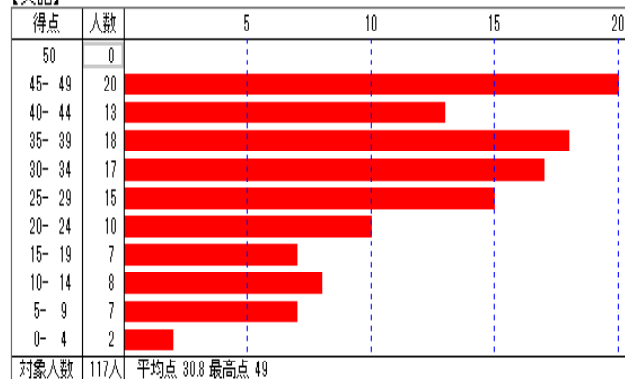
【数学】



【理科】



【英語】



【5教科】

